



▼ 埴田町長就任あいさつ

安全で安心して暮らせるまちづくり 住んで良かったと思えるまちづくりを

町民の皆さんとともに
着実にまちづくりを前進

2月6日、町長選挙におきまして多くの町民の皆さまのご支援をいただき、2期目の町政を担わせていただくことになりました。改めて、その責任の重さに身の引き締まる思いでございます。

町民の皆さまのご理解とご協力をいただきながら、住んでよかったと思えるまちづくりを、着実に前進させて参りたいと思います。

新型コロナウイルス感染症との戦いは3年目を迎えました。ワクチンの開発が行われ、多くの人が接種を受けられたものの、新たな変異株が出現しワクチン追加接種の必要性が高まるなど、いまだ収束は見通せず、不安を払しょくすることはできていない状況です。

感染が落ち着き、安定した日常生活、経済活動に向かえるように、追加のワクチン接種を進めています。

す。町民の皆さまのご理解とご協力を願います。

2期目の取り組みとしての 第2次きらり日野町創生戦略

さて、2期目を目指すにあたり、町民の皆さまに日野町の資源を活かした「第2次きらり日野町創生戦略」を着実に進めていくことを訴えて参りました。

その基本となる視点は、

▼若者・子どもが住む未来につながる持続可能なまち

まちを維持していくために、一人でも多くの若者が住み、子どもが誕生し、地域で育て、地域を愛し、支えていく人材を育成するサイクルを持続するように取り組みを進めます。

▼住民が生きがいを持って、自ら考え実行する住民主導のまち

住民がそれぞれの役割と責任を分担し、住民同士で手を取り合い

まちづくり「7つの分野」

1 集落機能の維持・移住・定住

- ▼効率的な自治会運営や自主活動の促進
- ▼若者や子育て世代の移住・定住の促進
- ▼町内出身者のUターンの促進

2 子育て・幼児教育

- ▼結婚、出産、子育てまでの切れ目ない支援
- ▼安心して子育てできる環境づくり

3 学校教育・社会教育

- ▼コミュニティ・スクールなどで社会総がかりの子育て支援
- ▼ICT 環境整備・活用など教育環境の充実
- ▼義務教育学校施設整備
- ▼日野高校魅力向上、日野郡ふるさと教育の推進

4 産業・雇用

- ▼基幹産業の農林業、地域資源を活かした観光の振興
- ▼商工団体と連携した中小企業振興
- ▼担い手の育成・確保

5 まちづくり

- ▼誰もが居場所と役割を持ち、活躍するまちづくり
- ▼たたら文化など地域資源の活用
- ▼デジタル化、Society5.0 への取り組み推進

6 保健・医療・福祉

- ▼鳥取大学、日野病院、日翔会などと連携した地域包括ケアシステム推進
- ▼日野郡内医療機関連携による地域医療確保
- ▼ICT 活用したスマートヘルスケア推進

7 防災・減災

- ▼自主防災組織の防災力強化・充実
- ▼防災教育、行政の防災機能の維持・拡充
- ▼橋梁・トンネルの長寿命化対策推進

ながら、それぞれが生きがいを持つて考え、決定し、実行していく住民主導のまちづくりを進めるとともに、行政がそれをしっかりと支えて参ります。

▼地域資源を活用したにぎわいのあるまち

町内の各所にある地域資源を、地域の知恵や創意工夫で産業振興、町の活性化に有意義に活用し、

心豊かに暮らすことで人を呼び寄せる、にぎわいのあるまちづくりへの取り組みを進めます。

▼みんなの笑顔が光る安心安全なまち

子どもから高齢者まで、笑顔で安心して暮らすことができるために、住民の生命・財産を守る災害に強いまちづくりや、健康で過ごすことができる福祉のまちづくり

の取り組みを進めます。

未来に向かって
さらなるまちの発展を目指して

これらの4つの視点を持つて、人と人とのつながりを大切に、生きがいをもって安全で安心して暮らせるまちをつくり、暮らしている人たちが「住んでよかった」

と思えるまち、将来を担う子どもたちが誇りをもって、未来に引き継いでいけるまちづくりを目指します。

4年間、引き続き取り組んで参りますので、町民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。